

「広報かぬま」に掲載された写真は、ご本人に限り、L版プリント1枚を無料で差し上げます。広報広聴係 ☎(63)2128 へお問い合わせください。

プレッシャーをはねのけて

— 国民体育大会 弓道競技 少年男女遠的アベック優勝 —

10月12日から22日に行われた、第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」の、弓道少年男子遠的・少年女子遠的で、県勢初めてのアベック優勝という快挙を成し遂げました。遠的では少年男子が9年ぶり2度目、少年女子は昨年に続き4度目の優勝です。

また、競技別の男女総合成績第1位の都道府県に授与される「天皇杯」も初めて獲得しました。

栃木県選抜として出場した、鹿沼高校3年竹澤一樹さん、鹿沼東高校2年の川久保虹弥さんと3年の久郷京香さんの3人は、「出場するからには、優勝という文字は頭にあった。練習通りの力が出せた」と力強く話します。

大きな自信を得た選手たち。これからも活躍が期待されます。



左から川久保さん、久郷さん、竹澤さん

盆栽とガーデニングの祭典

— 第19回鹿沼園芸フェア —



10月25日から11月9日、市花木センターで第19回鹿沼園芸フェアが開催されました。「秋季さつき銘品展」や「日本盆栽逸品展」、「菊花展示会」などさまざまな催しが行われ、来場者は美しい作品たちに目を奪われていました。

今年初めて開催された「秋の小路展」では、近年人気が出ているミニ盆栽や、山野草、パンフラワーなどを展示。多彩なガーデニング作品が一堂に会しました。

期間中、さつき講習会や盆栽剪定講習会も行われ、たくさんの園芸愛好家たちが会場を訪れました。



KANUMAをまるごと体験

— グランドフォークス市 海外学生友好訪問団 —

10月8日から16日まで、アメリカ合衆国グランドフォークス市の高校生ら15人が鹿沼市を訪れました。

滞在期間中は、浴衣の着付けやそば打ちなどの日本文化体験、小中学校訪問、鹿沼ぶっつけ秋祭り参加などたくさんの体験をし、多くの思い出を作りました。

また、滞在先のホストファミリーとも交流が深まり、最後は涙を流して別れを惜しむ学生も。今回の体験をきっかけに、さらに鹿沼を知ってもらいたいですね。

匠の技に触れる

— 「鹿沼の名匠」展 —

地域の特色ある産業・文化に貢献している人が認定されている「鹿沼の名匠」。その優れた技術を紹介する「鹿沼の名匠」展が、10月25日から11月3日まで木のふるさと伝統工芸館で開催されました。展示のほか、吉原木芸による「組子づくり体験教室」、名匠の一人である彫工・黒崎嘉門氏による「彫刻屋台を知る教室」も行われました。

彫刻屋台を知る教室では、屋台に使われる木の種類や歴史、図柄についての解説の後、実際に粗彫りを体験。名匠の技術と思いに触れた参加者からは、感嘆の声が上がりました。



地域の魅力を集結して発信

— 北押原フレンドフェスタ —

10月26日、第1回北押原フレンドフェスタが開催され、会場の北押原コミュニティセンターには地区内外からたくさんの方が訪れました。

各自治会や公民館利用団体などが展示や販売、実演、体験のコーナーを設置し、ステージでは民謡や空手、フラダンスなどを次々に披露。鹿沼南高校吹奏楽部の演奏、北押原小学校児童による奈佐原文楽の上演、消防団第3分団の震災対応救助訓練にはひときわ大きな拍手が起こっていました。

来場した皆さんは地区の魅力再認識し、秋の1日を楽しみました。

